

地域虐待対応アドバンス研修（開催地:九州・沖縄ブロック<宮崎県>）

1 目的

市町村における児童虐待等への的確な対応を行うため、要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）の構成機関の連携のあり方と発生予防や早期発見・早期対応、在宅での指導援助などのあり方について、より専門性の高い知識・実務を学ぶ。

2 テーマ 「リスクアセスメント」「保護者への対応」「関係機関との連携」

3 対象 要保護児童対策地域協議会の調整機関職員及び児童相談所の市町村支援担当者等で、専門的な知識・実務を学ぼうとする者

4 期間 平成21年1月15日（木）～1月16日（金）

5 内容

	時間	科目	講師	内容
1 日 目 午 前	9:40	開 会		
	10:00	【講義1】 子どもを守る地域ネットワーク活動のあり方	学識者	虐待通告を受けてからの、調整機関と関係機関との連携のあり方、ハイリスク家庭への支援、及び施設退所後の子どもと家庭への支援のあり方などについて学ぶ。
	11:30			
1 日 目 午 後	12:30	【講義2】 リスクアセスメント	学識者 児童相談経験者	児童虐待に的確に対応するには、アセスメント、特にリスクアセスメントが不可欠であり、このために必要な情報の収集・評価とケースの見立てについて学ぶ。
	14:45			
	15:00	【グループ討議】 児童虐待対応における機関連携の課題と解決の方向	参加者	市町村の児童虐待等への対応における関係機関との連携の課題と解決の方向について検討する。
2 日 目 午 前	9:30	【講義3】 保護者への対応と支援	学識者 児童相談経験者	児童虐待の再発防止に向け、対応困難な保護者への理解を深め、支援していく方策を探る。
	11:45			
2 日 目 午 後	12:45	【事例検討】 子どもを守る地域ネットワークの連携	参加者 助言者：学識者	要保護対策地域協議会の的確な運営を確保し、円滑な機関連携が行われるよう、実践例をもとにグループ討議により検討する。 (市町村と児童相談所による共同事例発表を。)
	15:30			
	16:00	終 了		